

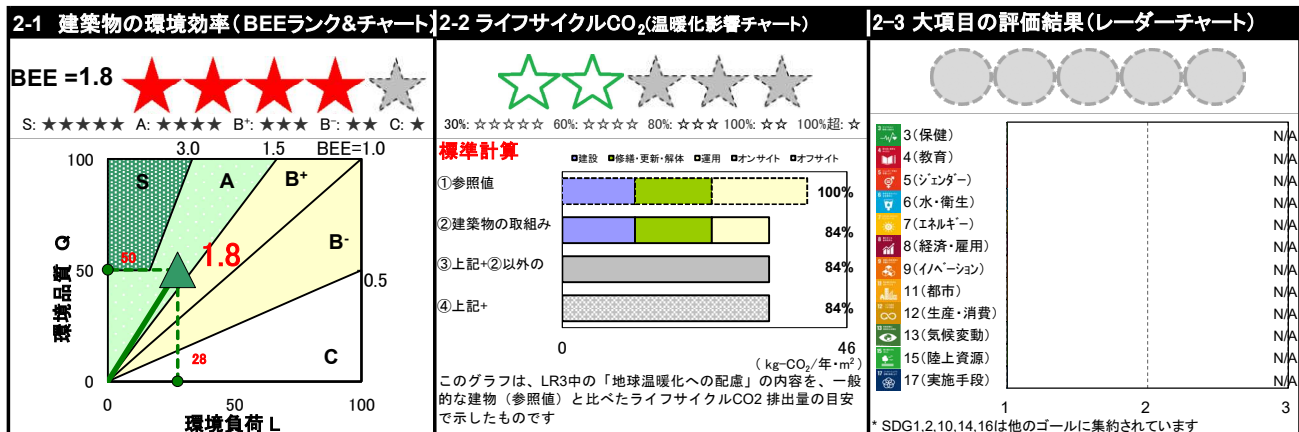
CASBEE®-建築(新築) 2021年SDGs対応版

評価結果

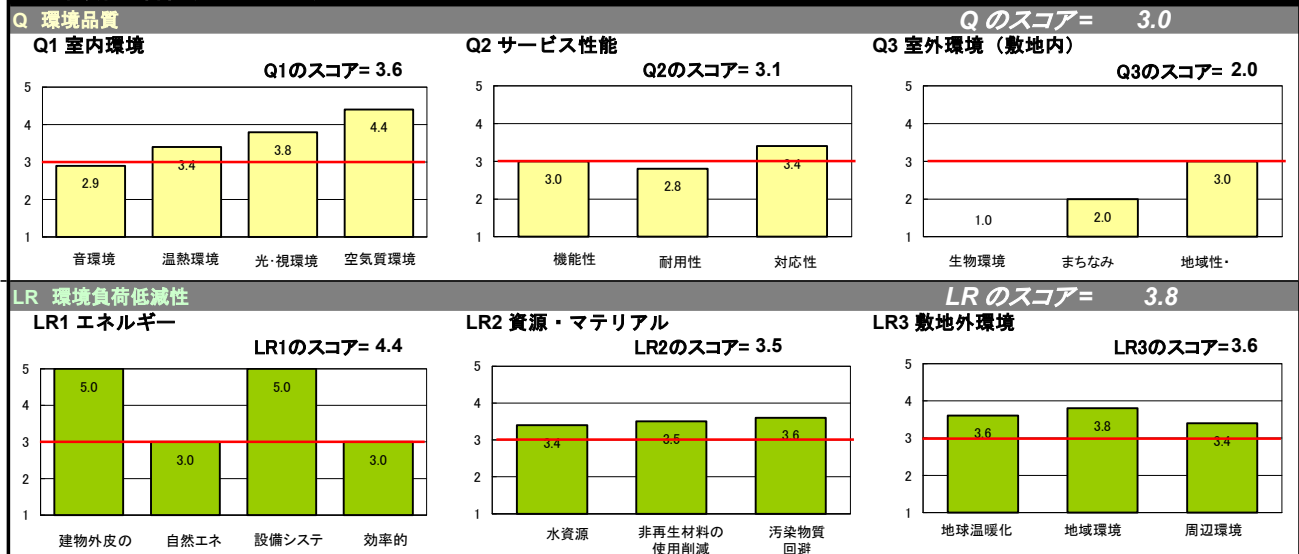
■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	令和6年度沼津市立第四小学校南西	階数	地上3F
建設地	静岡県沼津市御幸町116番1 他8筆	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	800 人
地域区分	7地域	年間使用時間	1,640 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年3月 予定	評価の実施日	2024年7月9日
敷地面積	17,489 m ²	作成者	山脇 久和
建築面積	1,022 m ²	確認日	
延床面積	2,252 m ²	確認者	

外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合		その他
これはCASBEE静岡(2021年SDGs対応版)による評価結果である。建築物の環境品質については、ゆとりが有り維持管理のしやすい空間とすることで環境品質が向上するよう努めている。		特になし
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
室内の建築材料☆☆☆を採用している。室内への熱の侵入に配慮し、最良の日射遮蔽性能及び断熱性能を有する。換気は昨今の社会的背景に対応させ十分な換気量とした。	空間にゆとりを持たせることによって、機能的で使いやすい空間とするとともに将来の変化にも対応できるよう配慮している。主要な外装材、内装材、配管は更新必要間隔が長い材料を	外部仕上等において、周辺の街並みや風景にバランスよく調和させている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
消費電力の小さいLED照明を採用している。建物外皮、設備システムは環境負荷が小さくなるよう配慮している。	衛生機器は節水型を採用している。躯体材料以外におけるリサイクル材の採用に配慮している。有害物質を含まない材料の使用に努めるなどして環境への悪影響の低減を図っている。	外構は砂塵や保水に配慮した舗装材を採用した。近くの気象台を用いて風向風速卓越風などの風環境を把握し、計画に配慮した。屋外照明及び屋内照明はチェックリストの過半を満たすよう配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される